



# 森田医院通信

## 水痘・帯状疱疹ウイルス

Vol.13

2017年2月14日

2014年10月に、水痘（水ぼうそう）ワクチンが定期接種化（1歳2歳の時に2回接種）されてから小児の水痘の流行は減少しています。しかし同じウイルスによる成人の帯状疱疹は増加しているそうです。今回は水痘・帯状疱疹ウイルスについて、どういう病気なのか見てみましょう。

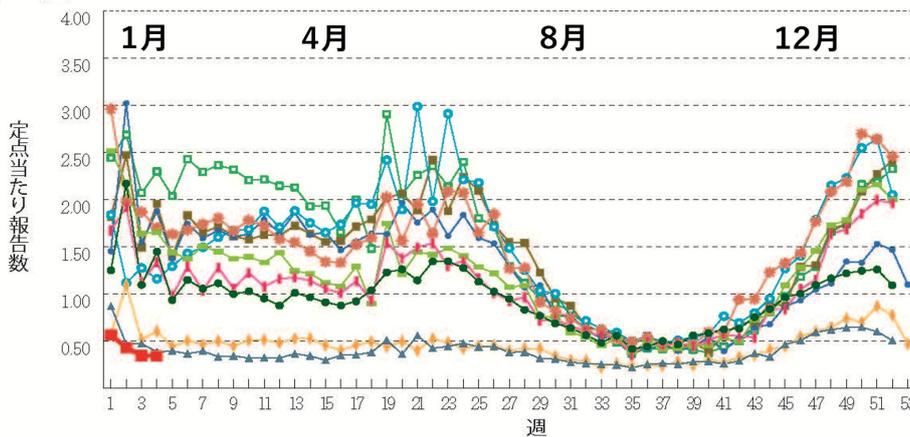
水痘と帯状疱疹は、水痘・帯状疱疹ウイルス（以下VZV）という同じウイルスによっておこる感染症です。水痘はこのウイルスに初めて感染した時に発症します。水痘が治癒した後もVZVは神経の内部に潜伏し免疫力が低下した時に再活性化し帯状疱疹が発症します。いずれも水疱を形成し、痂皮化（かさぶた）し治癒します。

水痘ウイルスの感染力は強く、空気感染、飛沫感染、接触感染により伝染し家庭内の接触での発症は9割にもなります。通常発疹出現の二日程前から発疹が痂皮化するまで感染力があります。例年12月から7月に多く、8月から11月には減少し、罹患年齢はほとんど9歳以下です。

VZVの潜伏期間は2週間で、発症後はかゆみを伴う発疹が全身に出現し紅斑から水疱になり痂皮化します。次々と新しい発疹が出るため各段階の皮疹が混在するのが特徴です。

1歳から14歳の小児では発疹のほかは倦怠感・2-3日程度の発熱で比較的軽症ですが、1歳以下や15歳以上では皮膚の細菌感染症や肺炎、中枢神経障害（脳炎や髄膜炎）などの合併症が多く死亡率も格段に高くなるため注意が必要です。

水痘



(年) 水痘ワクチンが定期接種化され、2015年から水痘の感染が減少しています。  
 (国立感染症研究所 IDWR 第19巻第4号より引用)

帯状疱疹はVZVが潜伏していた神経を通じ発症し、神経に沿った部位に発疹が生じピリピリした痛みを伴い、神経痛の後遺症を残すことがあります。以前は帯状疱疹は一生に1回しか発症しないと考えられていましたが、実際には複数回発症する方もおられます。

昨年3月、乾燥弱毒生水痘ワクチンによる50歳以上での帯状疱疹予防の効能が承認されました。不快な神経痛から生活の質を著しく損なう帯状疱疹を予防できることは大きな進歩です。抗がん剤を使うなど免疫が低下するような治療を行う場合には帯状疱疹は大きな問題となりますので50歳以上の方は元気なうちに接種しておくのが良いかもしれません。気になる方はご相談ください。

## ニュース インフルエンザ流行中

寝屋川市を含む大阪府の多くの地域でインフルエンザの警報が出ています。全国では、今年のインフルエンザの患者数は昨年より多く2年前より少ないそうです（2月5日時点）。

現在の流行は主にインフルエンザA H3型で、一部B型とA H1型です。予防接種を受けている方も、インフルエンザに絶対に罹患しないというわけではありませんので油断せず予防に努めるようにしましょう。



## 糖尿病ってどんな病気？ その5 糖尿病の種類

糖尿病と一口に言っても多くのタイプがあります。普段考えることはあまりないかもしれませんがどういったものがあるのか勉強してみましょう。

I	1型糖尿病	自己免疫性 特発性
II	2型糖尿病	インスリン分泌低下とインスリン抵抗性によるもの
III	他の病気による糖尿病	遺伝子異常によるもの 肝臓・膵臓などの疾患によるもの 他の疾患（内分泌・感染症・免疫など）によるもの 薬剤によるもの
IV	妊娠糖尿病	妊娠中にはじめて発見または発症した糖尿病に至っていない糖代謝異常

糖尿病というとはほとんどの方は2型糖尿病です。多くは食生活や肥満によりインスリンの分泌力が低下したりインスリンが効きにくくなる（抵抗性）ことが原因です。

1型糖尿病は自己免疫により、膵臓でインスリンを分泌するβ細胞が破壊されることが原因で、生存のためにインスリンの自己注射が必要になります。

妊娠中は、耐糖能障害が出やすくなる時期であり注意が必要です。出産後に正常に回復しても将来糖尿病を発症する可能性が高いと考えられており定期的な検査が必要です。

その他、肝臓や膵臓などが悪い人などは糖尿病を起こしやすい状態であることから定期的な検査が必要と考えられます。気になる方は一度ご相談ください。

## お知らせ 年度末が近づいています

お手元に特定健診の受診券や大腸がん検診のクーポン券などは残っていませんか？これらの券には使用期限があります。気が付いたら期限が過ぎていたということがないように早めに受検ください。

**医療法人  
森田医院**

所在地：大阪府寝屋川市本町24-14 電話：072-821-0446  
ホームページ：<http://www.moritaclinic.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日 祝
9時-12時30分	○	○	○	-	○	○	-
17時-19時30分	○	○	○	-	○	-	-



受付は診察の30分前からです。シャッターは診察の1時間前に開きますので、診察券をお持ちの方は診察券入れに入れていただきますと順番をとらせて頂きます。